科目区分	専門分野	履修学年	2 年後期	単位数	1 単位	時間数	30 時間
科目名	母性看護方法 I	担当教員	外部講師				
使用テキスト	1) メディカ出版 母性看護学 ①概論・リプロダクティブヘルスと看護 2) メディカ出版 母性看護学 ②母性看護の実践 3) メディカ出版 母性看護学 ③母性看護技術						
テキスト以外の教			座専門分野Ⅱ 母性 座専門分野Ⅱ 母性			護学概論 護学各論	
材·参考書 等			気がみえる【10】産			E~ 1 HIII	

授業の概要及び到達目標

授業の概要

妊娠のメカニズム、分娩、産褥、新生児の身体的変化及び正常な経過を学ぶ。また妊娠、分娩、産褥及び新生児期の健康問題と治療についても学び、正常からの逸脱について考え、異常を予防するとともに、異常時の看護について理解する。妊娠前からの女性・家族の支援を医療も含めて解説していく。

到達目標

- 1. 正常な経過をたどる妊娠・分娩・産褥経過および新生児の生理的変化について理解できる。
- 2. 妊娠・分娩・産褥経過および新生児の異常について説明できる。

	筆記試験
評価方法	
	関連科目:生命倫理,解剖生理学,母性看護学概論,母性看護方法 I-2, 母性看護方法 Ⅱ
備考	

回数	授業計画 学習内容	備考
_	基礎知識 解剖生理・性周期	
1	不妊治療 不妊とその原因 不妊検査 不妊治療	
2	遺伝相談	
	遺伝相談とは 出生前診断とは 出生前診断の実際 着床前診断	
	胎児診療と遺伝子診療	
3	【妊娠期】 妊娠期の身体的特性	
	妊娠の生理、胎児の発育とその生理、母体の生理的変化	
4	妊婦と胎児のアセスメント	
	妊娠とその診断、妊娠期に行う検査とその目的、胎児の発育と健康状	
	態の診断	
5	周産期医療のシステム	
	母体搬送、新生児搬送、チーム医療、周産期ネットワーク	
	ハイリスク妊娠	
6	妊娠の異常	
0	妊娠疾患、多胎妊娠、妊娠持続期間の異常、子宮外妊娠	
7	【分娩期】分娩の要素	
_ ′	分娩とは、分娩の3要素、胎児と子宮および骨盤との関係、分娩機序	
8	分娩の経過	
	分娩の進行と産婦の身体的変化、産痛、胎児に及ぼす影響	
9	分娩の異常	
9	産道の異常、娩出力の異常、胎児および付属物の異常	
10	分娩の異常	
	(胎児機能不全、分娩時損傷、分娩3期および分娩直後の異常)	
11	分娩の異常	
	分娩時異常出血、産科処置と産科手術	
12	【産褥期】産褥期の身体的変化、心理的変化(マタニティブルーズ)	
	産褥の異常(帝王切開後、子宮復古不全、産褥期の発熱、産褥血栓症	
	産後精神障害)	
13	【新生児期】	
	新生児の特徴と生理的変化	
	新生児の異常(新生児仮死、新生児一過性多呼吸、呼吸窮迫症候群、	
14	胎便吸引症候群、分娩外傷、早産児、低出生体重児、高ビリルビン血	
	症、低血糖症など)	
15	終講試験 まとめ解説	